

ごじょうめ

五城目町民憲章

わたくしたちは郷土を愛し五城目町民であることに誇りをもち、歴史と伝統をうけつぎ創造性ゆたかな町をつくる願いをこめてこの憲章を定めます。

- 一、自然と親しみ 美しい町をつくります
- 一、たがいに助けあい 思いやりのある町をつくります
- 一、教育を進め 文化の香り高い町をつくります
- 一、元気で働き 活力に満ちた町をつくります
- 一、きまりを守り 明るい町をつくります

昭和六十年十月二十日制定

大川稗田尻にて▶



◀ 大川小中嶋にて



（ 広報紙中にある写真を欲しい方は
おあげします ）

No. **567**

昭和**62**年（1987年）

7月1日

（毎月1日・15日発行）

発行／五城目町

編集／文書広報課 ☎ 0188 (52) 2100代

印刷／五城目印刷 ☎ 0188 (52) 3531代

ふるさと歳時記

田園風景、いま

かつては、のどかな田園風景のうつろいが、そのままおりの風物詩であった。

今、田園からは、列をなして作業する早乙女達の健康な笑顔が消え、農機の轟音と、農業が全盛である。

減反田で大豆の中耕除草に励む若夫婦。青田で一人黙々と額に汗しながら除草機を押し続ける農夫。思わず

「おどさん、ご苦労さんです」と声をかけ、シャッターをきる。ありのまま、現在の稲作農業の姿。

今、田園に新しい風物詩を探すのはむずかしい。

だから、残されたものは、なお大事にしたいと思う。

千代田区からプレゼント

江戸上水道木樋



役場庁舎ロビーに展示された“木樋”

このたび町に東京都千代田区から、江戸時代、街に水を引くために使われた水道管にあたる木樋（文化庁登録）がプレゼントされました。

この木樋は、昭和五十八年六月五日、千代田区岩本町（旧神田松枝町）でビル建設中に

発掘、発見されたものです。

江戸城下町は武蔵野台地と砂洲、湿地帯にまたがる地域に造られていました。台地を削り湿地帯を埋め、運河（堀）を作って江戸の街はできました。水を得るには、台地では水脈にあたるまで深く掘らな

ければならず、低地は海を埋め立てたところであるため良質な水が得られません。江戸では上水の水源池を近郊に求め、水路によって近くまで導かれた水を、市街地に配水するのに用いられたのがこの木樋です。

材料は、松材で、一本の木材を三分の一程度切りはぎ、残部に溝をほり、はぎとった部分を蓋として使われています。また、漏れを防ぐためのパッキンには、シュロ、杉皮、桧皮が用いられています。

木樋は二本あり、大きいものが外寸三センチ、内寸二・五センチ、長さ二・四メートル。小さいものは外寸三・五センチ、内寸二・五センチ、長さ二・四メートル。

このほかに、木樋を土中に固定させる台座と、木樋から細い管につながるための継ぎ手も

プレゼントされました。

千代田区とは、昨年五月から、「都市と緑の文化の交流」をと、都市交流の実現を目指して話し合いを進めています。その協議のために同区を訪れた加賀谷力司町長が、加藤清政区長へ「千代田区から出土し、区の歴史民俗資料館に展示されている、江戸時代の上水道木樋を、本町の森林資料館で展示、公開することができれば、木材利用の歴史を知る上で貴重な資料になるから」と、その惠贈方をお願いしたところ、主旨をご理解くださり、このたびの贈呈となりました。

木樋は七月中旬まで、役場庁舎玄関ロビーに展示された後、森林資料館に移し、保管・展示することになっています。

美術作品百点 寄贈記念式典

日輝会から二十二人参列

町では、昨年より日輝会美術協会から絵画などの美術作品の寄贈を受けておりまして、このたび予定の百点に達したため、去る六月十九日、リバーサイド磯ノ目において記念式典が行われました。

式典には同協会から、三上会長をはじめ、東京・大阪・北海道方面から会員二十二人が参列。加賀谷町長から三上会長に対し感謝状が贈られ、つづいて来賓の方々の祝辞、

寄贈者の紹介があり、式典を終えました。

この後町内めぐりが行われ、同協会会員でもある桶樽職人の金子喜三郎さん宅や小川木工所を訪れました。また森山にも登り、山頂からの眺めを楽しんでいました。

なお作品百点は、リバーサイド磯ノ目において展示替えをしながら、町内外の皆さんに公開されることになっています。



小川木工所を見学する日輝会のみなさん

老人保健

< 巡回日程表 >

地区名	月日	曜日	時 間	町 内 名	会 場
馬場目	7・21	火	午前9:30~11:30	帝釈寺、門前、町村、蓬内台、寺庭、中村、小野台、平ノ下、水沢	馬場目児童館
			午後1:30~3:00	恋地、坊井地、杉沢、合地	恋地山荘
富津内	22	水	午前9:30~11:00	脇乙、高千、落合、北々口	落合公民館
			午後1:00~4:00	下山内、上山内、富田、八田、台・御蔵下、黒土、小倉	富津内地区コミュニティセンター
森山	23	木	午前9:30~11:00	野田、岡本、浦横町	森山地区公民館
内川	23	木	午後1:30~3:00	浅見内1区~6区	内川児童館
			午後3:30~4:30	湯ノ又1区~4区、小川口	湯ノ又公民館
大川	24	金	午前9:30~11:30	大川1区~4区	大川環境改善センター
			午後1:00~3:30	下樋口、石崎、西野、谷地中、曙町	
五城目	25	土	午前9:00~10:30	上樋口(上・下)、樋口	役 場 (保健衛生課)
			午前10:30~11:30	岩城町、老人ホーム	
	27	月	午前9:30~11:30	上・中・下高崎、館越、久保	役 場 (町民談話室)
			午後1:00~4:00	新里町、広ヶ野、希望ヶ丘、田町、上田町、今町、御蔵町、小池町、川原町、新町、一番町	
	28	火	午前9:00~11:30	古川町、紀久栄町、新畑町、矢場崎、長町、仲町、米沢町	
			午後1:00~4:00	築地町、畑町、昭辰町、雀館館町、中川原、東・西磯ノ目町	

皆さんお忘れなく

老人保健医療受給者証の交換

五年に一度更新される老人保健医療受給者証が、八月一日から新しい受給者証に変わります。

町では、これに合わせ、役場ほか八会場を巡回して、今使っている受給者証を新しい受給者証と交換します。

対象者

○七十歳以上〓大正六年七月一日以前に生まれた方

○六十五歳以上〓大正十一年七月一日以前に生まれた方で、身障手帳一級から三級および四級の一部の方

持参するもの

○健康保険証

○老人保健(医療)受給者証

○印鑑

○身体障害者手帳(所有者のみ)

なお、対象者の中で、受給者証をお持ちでない方や死亡・転出などの異動があった場合は、役場保健衛生課保健係へ届け出てください。

農産物の流通拡大

千代田区との都市交流に向けて

⑨

都市と農山村の交流の中で双方の大きなメリットの一つとして地場産物(ふるさと産品)の流通拡大があります。都市においては、「新鮮なものを直接買いたい」、「新鮮なものを食べたい」が大きな要望になっており、農山村においても「地場産物を販路拡大したい」が大きな要望になっています。これは、都市でも、農山村でもハード面(モノの流通)とソフト面(ヒト・ココロの交流)の両面で一致していることを示しています。

都市においては、本物志向、安全志向など消費動向が多様化している中で、市場機構を通して供給される農産品よりも、現地の新鮮な農産品、完熟した、滋養のある、農薬の少ない、季節感のあふれた、取りたての農産品が求められています。ふるさとバックのようには宅急便によって地場の心のこもった農産品を手に入れたいという要望とともに季節の季節感や農村のムード、農村の人々の人情などのふるさと志向や、「有機農法の農産品」のように安全性や健康といった質的な面も重視されてきています。

農山村においては、これまで都市と農山村の交流の中で双方の大きなメリットの一つとして地場産物(ふるさと産品)の流通拡大があります。都市においては、「新鮮なものを直接買いたい」、「新鮮なものを食べたい」が大きな要望になっており、農山村においても「地場産物を販路拡大したい」が大きな要望になっています。これは、都市でも、農山村でもハード面(モノの流通)とソフト面(ヒト・ココロの交流)の両面で一致していることを示しています。

都市においては、本物志向、安全志向など消費動向が多様化している中で、市場機構を通して供給される農産品よりも、現地の新鮮な農産品、完熟した、滋養のある、農薬の少ない、季節感のあふれた、取りたての農産品が求められています。ふるさとバックのようには宅急便によって地場の心のこもった農産品を手に入れたいという要望とともに季節の季節感や農村のムード、農村の人々の人情などのふるさと志向や、「有機農法の農産品」のように安全性や健康といった質的な面も重視されてきています。

農山村においては、これまで

悩みごとのある方 気軽に相談を



無料人権・いじめ問題 相談所を開設

秋田人権擁護委員協議会と秋田地方法務局では、五城目町に特設人権相談所を開設します。

子どものいじめ問題、あるいは土地家屋の権利問題、親子、夫婦、扶養、相続、登記、戸籍、供託、交通事故等の問題でお困りの方は、相談内容など一切秘密にしますので、気軽に相談においでください。

▽期日 七月八日（水）

▽時間 午前十時～午後三時

▽場所 役場三階会議室

▽相談担当者 人権擁護委員・法務局職員

屋内温水プール 夏休み期間は 毎日午前10時から

屋内温水プールは、小中学校の夏休み期間中、日曜日、祝祭日に限らず毎日午前10時から利用できます。期間は、七月二十六日から八月二十日まで。

閉館時間は、水曜日と金曜日は午後八時、それ以外の日は午後四時半となります。特に、これまでも午後六時まで開館していた火、木、土曜日にも午後四時半までとなりますので注意してください。

また、夏休み時間中は休館日となっている月曜日でも平常日となっています。

どおり開館します。ただし、八月十三日（木）は、お盆休みのため休館となります。

夏休み期間の開館時間

▽水・金曜日 午前十時～午後八時

▽水・金曜日以外の日 午前十時～午後四時半

プール利用料金

（一）内は町外の人の場合

▽幼児 五十円（百円）

▽小学生 百円（二百円）

▽高校生以上 二百円（四百円）

ただし雇用保険の被保険者の場合は二百円



町内外からの利用客でにぎわう屋内温水プール

みんなで参加を

第四回東北親善川柳大会

三年に一度、東北の柳人一同が集う「東北親善川柳大会」が、七月十二日（日）午前十時より、五城目町民センターを会場に開催されます。

この大会は、すずむし吟社の故渡辺銀雨氏が、仲間の親睦を深め合いたいとの呼びかけで始められたもの。

今回は、町が都市交流を進めている東京都千代田区神田在住の、東京きやり吟社主幹・野村圭佑氏をメインに、東北六県の代表選者と、各県からの参加者が多数来町します。五城目町の川柳愛好者も気軽にご参加ください。

農業委員選挙立候補の

説明会を開催

五城目町農業委員会の選挙による委員は、七月十九日で任期満了となり、その選挙が七月十二日に行われます。

五城目町選挙管理委員会では、この選挙に立候補を予定されている方のために説明会を開きます。説明会では、立候補の届け出方法やその注意事項などについて説明するほか、届け出に必要な書類の用紙をお渡ししますので、立候補を予定している本人、または代理の方が出席するようにしてください。

▽日時

七月四日（土）午前十時～

▽場所

役場大会議室（四階）



県農業者年金加入者協会 会長表彰に伊藤助役

秋田県農業者年金加入者協会設立十周年記念式典が、去る六月十五日、秋田市平安閣において開催されました。

席上、当町の伊藤卓治助役が、昭和五十一年四月、五城目町同協会設立以来現在まで、十年以上副会長として同会発展に尽くされた功績を認められ会長表彰を受けました。

文部省特選

五城目町・教育委員会推せん

7月4日④5日⑤

於 町民センター4階

ぼくイタズ熊です。

★主催 イタズをみる会
★協賛 五城目シネマ
後援団体前売発売

★後援

五婦連、農協婦人部、五若連
更生婦人会、商工会青年部婦人部
【前売券】¥1,000 【当日券】¥1,300

上映時間	1	2	3
4日④		午後2～4	午後7～9
5日⑤	午前10～12	午後1～3	午後7～9

2日⑥ 杉内馬場大富
3日⑥ 沢川地区
4日⑥ 馬場地区
5日⑥ 大川地区
6日⑥ 津内地区

7時より

にて上映
体育館

カメラレポート



町長を招き町政座談会

内川地区町内会

内川地区町内会（会長・安田鶴治さん）主催の町政座談会が、6月14日、湯ノ又公民館において開かれました。当日は同町内会の皆さん45人が参加。町からは町長のほか、教育長、総務部長が出席しました。

最初に町長が、町政の運営方針について1時間ほど説明しました。続いて、質疑応答が行われ、地区公民館の建設・内川小学校の統合問題などについて活発な意見が交換されました。



湯ノ又公民館で行われた内川地区町政座談会

未婚の男女40人が参加

市神祭「お山かけ」

市神祭のイベントの1つとして、「お山かけ」の行事が6月14日、未婚の男子25人、女子15人が参加し行われました。

当日、午前10時に高性寺を出発した一行は、男女別々のルートで森山に登り、山頂で全員に番号札が配られました。その後、一人ひとり希望の鐘を突き、良縁を祈願しました。

注目の抽選会は、約200人の観衆が見守る中、菊地耕二商工会々長によって行われました。抽選の結果、秋田銀行に勤務している佐藤俊一さん（24歳・古川町）と大石英子さん（20歳・岡本2区）が、北海道旅行に当選。ABS丹内桃子アナウンサーのインタビューに応じる2人に観衆から爆笑の渦が巻き起こっていました。



“いい人、いるかな……！”

国道をクリーンアップ

八田老人クラブ

八田老人クラブ（会長・小玉伝四郎さん）の皆さんが、6月17日、国道285号線のクリーンアップを行ってくれました。

八田地区の国道285号線付近は、毎年この時期になるとドライバーによって捨てられた空き缶や紙くずが散乱したり、雑草が生い茂ります。そこで、同地区の環境美化を図ろうと、毎年この奉仕作業を行っているもの。当日は、同クラブのお年寄り11人が参加し、富田入口から長面入口までの間で、草刈りとゴミ拾いを行ってくれました。



クリーンアップをする八田老人クラブの皆さん

夏だ！ 生ビールだ！ 生酒だ！



キャンプにビヤパーティーにご利用下さい。

〔20ℓ、10ℓ、3ℓ、2ℓ〕

焼肉用鉄板、バーベキューセット、ジョッキ、食器類等準備致しました。※肉、野菜、調味料、燃料、飲物の準備も致します。

くわしくは

Liquor & Foods



CVS あらかわ

五城目町旭町 TEL 52-3903

まごころサービス！！

酒専門店

タカツ

五城目町中央通り ☎52-2262



わんぱく相撲の佐藤選手

二度目の全国大会出場



町長と握手を交わす佐藤選手

第二回わんぱく相撲秋田場所が、六月十四日、秋田市の八橋相撲場で行われ、六年生の部で五城目小学校から出場した四選手が一位から三位までを独占する健闘ぶりを見せました。

入賞者は、次のとおりです。

▽優勝 佐藤公一 (敬称略)

▽準優勝 大石力也

▽三位 小浜康幸

▽四位 伊藤宗高

この大会は、県内の相撲競技の底辺拡大を図り、子供たちに相撲を通じて礼を重んずる心や思いやりを持ってもらうことを目的として、昨年から行われています。

当日は、四年生から六年生

までの力士士百七十四人が出場、六年生の部には七十七人が参加しました。予選リーグを勝ち抜いた十六選手によって、緊迫した試合が展開されました。

- ③佐藤公一(五城目) 14秒9
- 【同六年女子】
- ①沢田石千穂子(大川) 15秒2
- ②伊藤さつき(五城目) 15秒5
- ③小玉まゆ子(五城目) 15秒5
- 【八〇〇五五年男子】
- ①柴田亮一(五城目) 2分46秒1
- ②佐々木勝成(杉沢) 2分47秒0
- ③中村友一(五城目) 2分48秒1
- 【六〇〇五五年女子】
- ①小玉 忍(五城目) 2分5秒4
- ②一ノ関香(五城目) 2分6秒6
- ③加藤夏子(大川) 2分7秒4
- 【一〇〇〇六六年男子】
- ①小玉智哉(五城目) 3分17秒7
- ②朝野隆生(五城目) 3分18秒5
- ③一ノ関雅暁(五城目) 3分19秒9
- 【八〇〇六六年女子】
- ①一ノ関恵(五城目) 2分53秒4
- ②石川春香(杉沢) 2分57秒3
- ③加藤こずえ(大川) 2分57秒9
- 【四〇〇六六年男子】
- ①馬場目小 1分2秒8
- ②五城目小三組 1分4秒0
- ③五城目小一組 1分4秒8
- 【同五年女子】
- ①大川小 1分3秒7
- ②五城目小三組 1分6秒0
- ③馬場目小 1分6秒8
- 【同六年男子】
- ①五城目小二組 57秒9
- ②馬場目小 59秒7
- ③五城目小三組 1分0秒0
- 【同六年女子】
- ①大川小 1分2秒3
- ②五城目小一組 1分3秒1
- ③五城目小二組 1分3秒4
- 【走幅跳五年男子】
- ①石井 淳(馬場目) 3 M 76
- ②柴田亮一(五城目) 3 M 74
- ③笹川貴継(大川) 3 M 73

- 【同五年女子】
- ①加藤陽子(大川) 3 M 43
- ②加藤沙織(五城目) 3 M 23
- ③八柳智子(大川) 3 M 13
- 【同六年男子】
- ①小玉 学(馬場目) 4 M 20
- ②小玉智哉(五城目) 4 M 11
- ③松橋 智(五城目) 4 M 10
- 【同六年女子】
- ①沢田石千穂子(大川) 3 M 73
- ②佐々木恵(杉沢) 3 M 62
- ③石井めぐみ(五城目) 3 M 56
- 【走高跳六年男子】
- ①小野 哲(五城目) 1 M 27
- ②久保市豪(五城目) 1 M 20
- ③工藤健司(内川) 1 M 17
- 【同六年女子】
- ①伊藤さつき(五城目) 1 M 15
- ②今 仁美(五城目) 1 M 12
- ③山谷晃子(五城目) 1 M 12
- 【ボール投げ五年男子】
- ①畠山学士(五城目) 39 M 43
- ②佐藤光信(馬場目) 39 M 26
- ③石井和行(馬場目) 39 M 2
- 【同五年女子】
- ①加賀谷葉子(五城目) 27 M 98
- ②佐藤富美子(大川) 27 M 95
- ③松橋あき子(内川) 27 M 73
- 【同六年男子】
- ①佐藤公一(五城目) 51 M 98
- ②沢田石竜人(内川) 49 M 18
- ③小浜康幸(五城目) 47 M 98
- 【同六年女子】
- ①石井めぐみ(五城目) 38 M 61
- ②石川春香(杉沢) 34 M 35
- ③館岡真依子(五城目) 33 M 74

町内対抗家庭バレーボール

浅見内チーム

堂々の三連覇

町内対抗総合体育大会の競技種目である家庭バレーボールは、六月八日から十八日までの間、午後七時から広域体育館で行われ、浅見内チームが、三期連続四度目の優勝を果たしました。

家庭バレーボールには、町内から五十チームが参加、トナメント方式で試合が進められました。

(三回戦以降)

▽三回戦

上山内 2-1 黒土

小倉 2-0 杉沢

八田 2-0 谷地中

西野 2-0 紀久栄町

▽三位決定戦

恋地 2 15-6 上山内

浅見内 2 15-14 恋地

浅見内 2 15-8 八田

浅見内 2 15-4 八田

浅見内 2 15-8 八田

小学校連合体育大会

五校・280人が参加

第二十五回五城目町小学校連合体育大会は、六月十七日、五城目小学校グラウンドで行われました。

成績は次のとおりです。

【一〇〇五五年男子】

①石井 淳(馬場目) 15秒6

②畑井 賢(五城目) 15秒9

③中村友一(五城目) 16秒0

【同五年女子】

①加藤夏子(大川) 16秒1

②嶋崎史乃(大川) 16秒5

③小玉華子(馬場目) 16秒6

【同六年男子】

①小玉 学(馬場目) 14秒4

②一関利幸(馬場目) 14秒7

氷を入れて
新発売 夏風味
馬場目川清流
お菓子のしばた
五城目町古川町 電話52-3238

結婚記念・弔明志・新築記念
お見舞・内祝・ゴルフ・運動会賞品
1品からでもお気軽に！
贈る人の真心をお届けする
贈りもの専門店
シャデー代理店
南秋ギフトセンター
五城目町米沢町 52-3523

靴・傘・カバン・シート
革製品の修理は当店へ...
太鼓の修理、張替、新調はお早目に！
山菜リュック・山用品各種製造
工藤カバン店
五城目町東磯ノ目(中央通り)
TEL 52-3343



野草のたのしみ ⑦

キバナイカリソウ

松浦修作
(小池町)

毎年忘れずに庭石の陰から黄色い花をのぞかせてくれる繊細で優美なキバナイカリソウは、周囲の景趣と良く調和した、好ましい山草である。全国に分布するイカリソウの仲間は、地方により変異が

多く、バイカイカリソウ、スズフリイカリソウ、トキワイカリソウなど数多い種類があり、花色も白色、黄色、淡紫色、紅色と変化がある。

五月頃咲くキバナイカリソウは日本海側に多く、岩地のかなり急な斜面の、木もれ日があるところに散見出来る。

漢方では茎と葉が強壮薬に用いられているが、これを食べた雄羊は千頭の雌羊を相手に出来るといわれている。このため体の一部がいかりたっているのがイカリソウと感違いしている人がいるようだが、名前の由来は、花の形が舟の錨に似ているので、この名前がついた。強壮薬とネーミングとは全く無関係である。

性質は丈夫で、地植にしても鉢で培養してもよく育つが、それでいて殖えすぎもしない節度をよく心得ている草である。

根は草体に比較してゴツゴツした根茎から、かたいひげ根をたくさん出している。これを株わけして殖やすが、よくきれる刃物で切りわけ。用土は水はけをよくし、水もちよく植え込めば、どんな土でも育つが、赤玉土、山砂、相生砂の混合土が理想的で、肥料は油カスの固形を施肥する。

お誕生

おめでとう
ございませう



(敬称略)

田口公二	二男	4月27日
敏彦・和子	岡本二区	
小熊真以子	長女	4月27日
隆昌・晴美	大川一区	
佐藤雄亮	長男	5月4日
亮一・裕子	谷地中	
村田佳織	長女	5月5日
雅彦・英子	築地町	
石井泰裕	長男	5月6日
宗典・勢以子	今町	
伊藤浩子	長女	5月7日
直勝・真美子	落合	
一関翔太	長男	5月8日
智紀・典子	久保	
菅原貴也	長男	5月10日
勝浩・浩子	大川三区	
長澤憲謙	二男	5月19日
康・寿満子	畑町	
木村章男	長男	5月25日
康男・庵	大川一区	



善意銀行
預託者
(敬称略)

・六月六日
二万円 西野 金子新一
(亡父勝一郎様の香典返しとして)
・六月九日

おくやみ
申し上げます
(敬称略)

齊藤ミチエ	77歳	5月6日
加藤久一郎	61歳	5月7日
近藤キヨ	75歳	5月8日
小玉サヨ	81歳	5月9日
伊藤貞之助	79歳	5月9日
武田金光	54歳	5月14日
石川濱子	40歳	5月17日
小玉きみ	59歳	5月17日
佐々木鉄蔵	78歳	5月20日
館岡辰一郎	59歳	5月20日
小玉鐵蔵	75歳	5月21日
畑澤昭二	59歳	5月21日
椎名リノ	76歳	5月22日

三万円 畑町 椎名吉雄
(亡母リノ様の香典返しとして)
・六月十八日
三万円 岡本一区 小玉京蔵
(亡父鐵蔵様の香典返しとして)
・六月十八日
五千元 清酒福祿寿醸造元 渡辺兵衛

町の人口と世帯

6月1日現在

人口	15,231人	(-18)
(男)	7,253人	(-5)
(女)	7,978人	(-13)
世帯	3,928世帯	(0)

※ () 内は前月との比較

石井隆彦	56歳	5月25日
石川蔵治	65歳	5月26日
長谷川藤之助	72歳	5月27日
畠山カ子	87歳	5月29日
石井ナツ	73歳	5月29日
寺庭		

(市神祭における酒売上の収益金を寄付したもの)
・六月十八日
二万円 杉沢 石川勝己
(亡父蔵治様の香典返しとして)
・六月十九日
三万円 西野 金子久雄
(亡母ナカ様の香典返しとして)